

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(引佐南部中)学校運営協議会長

<本年度の目標>

地域への周知や具体的な課題改善のための話し合いを進めていく。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長より今年度の学校運営基本方針について、教育目標や目指す子ども像について分かりやすい説明があり、理解を深め、熟議を行うことができた。
- 学年主任に参加してもらえたことは良かった。体育大会の参観、授業参観等、実際の生徒の姿を見ることで理解が深まった。
- 各議題に対し、積極的に関わり、会議や学校運営の質が向上するように熟議することができた。
- 学校部活動から地域部活動への移行が心配。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 学校評価アンケートや、職業体験などにおける課題や、それに対する解決策などをしっかりと共有し、議論することができた。また、各担当の先生方も会議に出席したことで、より内容の濃い議論ができた。
- キャリア体験を中心に支援していく方向で議論は進められたが、全体で支援するまでには至っていない。実施に関する課題点や改善点なども明らかになったので、来年度初回までに手伝える内容を話し合い、協力していくこととした。
- 学校・家庭・地域が生徒をどのように育てて行きたいのか、もう少し熟議を深めていきたい。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 別の小学校の協議会員でもあるため、その場で様々な情報をお伝えし、小中学校の連携に向けて動いている。
- 情報発信について、今後さらに熟議を深め、考えていきたい。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- 地元の小学校や高校との関わりだけではなく、職場体験などを通じて、社会との関わりをもっと増やしたい。
- キャリア教育の充実や、他の内容についても、より充実するような意見交換や支援を具体的に進めていきたい。
- 地域への周知を進めていく。
- 学校・家庭・地域の役割分担を明確にし、より良い学校づくりを進めていく。
- 今年度の取り組みを踏まえ、「部活動のクラブ化に関する情報共有及び発信」「登校困難な学生に対する教育方針」「キャリア教育のあり方」に関して話し合いを深めたい。